

保全活動日記 vol.57

実施日時
2022年5月8日(日)
10:00 ~ 12:00

天気
晴れ 

参加人数
71名



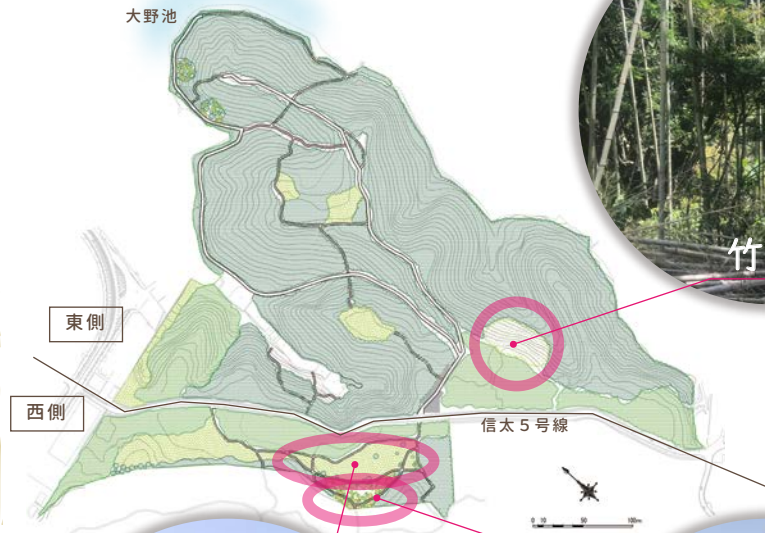
5月の内容

- 西側草原の外来種駆除
- 竹林管理
- ツツジ散策会



青草の中から
ノイバラの白い花が
顔をのぞかせていました。

活動場所



竹林



西側草原



つつじの丘

外来種駆除・竹林管理



西側草原で、外来種のセイタカアワダチソウとアメリカオニアザミの駆除作業をしました。これまでの活動のおかげか、アメリカオニアザミは減ってきているようです。



外来種を探して抜きます

セイタカアワダチソウが、大阪公立大学の藤原先生と学生さんの手で、ジュワツと揚げたての天ぷらに変身!



カをあわせて竹を選び出します

枯れた竹を、竹林内から運び出す作業をしました。竹が枯れて明るくなった場所には、細い笹や竹以外の木が生えてきていました。

保全活動ミーティング

保全活動のあと12時45分から今後の活動内容などについて話しあっています。

8月までの活動内容

5/17 (火)

・トンボ池の草刈り

6/5 (日) 雨天予備 6/11 (土)

・西側草原Aの草刈り

6/16 (木) 15時～、コミュニティセンター

・総会

6/21 (火)

・西側草原Bの草刈り

7/9 (土) 雨天予備 7/16 (土)

・西側草原Aの草刈りの続き

7/19 (火)

・I湿地の草刈り(様子を見て実施するかどうか判断)

8月の活動はお休み。

6月か7月の活動で草原迷路づくりも始める。

できそうなら東側の道の草刈りも。

※活動内容は変更になる場合があります



つつじ散策会

地域の方々をお誘いして、「つつじ散策会」を開催しました。つつじの丘は、ピンク色のモチつつじが満開でした。



つつじの丘を散策

テントウムシや白い花などをさがす「いきもの発見ビンゴゲーム」にも挑戦していただきました。



がクをさおるとモチモチしているモチつつじ



モチつつじとヤマつつじの交配種ミヤコつつじ

里山写真

投稿歓迎!

信太山丘陵里山自然公園の季節の写真紹介コーナー



ムラクモカレハ

(写真提供/J.S.さん)

毛むくじやらで愛嬌のある芋虫は、ムラクモカレハという蛾の幼虫。でも、毒があるので素手でさわらないでくださいね。

信太山丘陵里山自然公園では、多様性の高い二次草原の復元をめざして環境保全活動に取り組んでいます。



信太山丘陵里山自然公園の詳細は、市のホームページをご覧ください。

信太山丘陵里山自然公園 検索

観察の案内など本公園のさまざまな情報をメールでお知らせします

ご希望の方は右のQRコードを読み取りご登録下さい。



信太山丘陵里山自然公園 新型コロナウイルス感染防止対策

- 三密(密閉、密集、密接)を避けること。
- 原則として、マスクを着用すること。ただし、熱中症対策に配慮し、「水分」をこまめにとり、「塩分」をほどよくとること。また、活動中に苦しくなった場合はマスクを外して活動する、または休憩すること。
- 必ず軍手を着用し、活動前・後の必要に応じて、準備したアルコール等の除菌液・シートにより手の消毒を行うこと。
- 草刈機、カマ、剪定鋏などの道具や拡声器など、他の人が触れる可能性のある物には除菌シートにより消毒を行った後、再度使用するよう心掛けること。
- 新型コロナウイルス感染症の症状の疑いがある時、或いは体調がすぐれず、咳やくしゃみ、発熱がある時は活動に参加しないこと。